

第79回 国民スポーツ大会剣道競技（少年男子・女子の部）札幌支部予選会開催要項

- 1主

催

札幌剣道連盟
- 2後

援

札幌・石狩学校剣道連盟
- 3日

時

令和7年5月10日（土）
- 開場

8：00

練習時間

8：30～9：15

審判会議

9：00
- 開会式

9：20

競技開始

9：35
- 4会

場

千歳市開基記念総合武道館

千歳市あずさ1丁目3番地

Tel 0123-22-2100
- 5参加資格

(1) 令和7年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き北海道に居住、通学している者。

(2) 平成19年4月2日以降に生まれた者。

(3) 生徒は、前年度所定の単位を修得できなかった者、仮進級者、現級にとどまる者は参加できない。

(4) 同一学年での出場は一回限りとする。
- 6出場条件

同一学校より出場選手は、男女とも8名以内とする。
- 7組合せ

支部剣道専門委員と札幌剣道連盟大会運営委員立合のもと大会事務局で抽選を行なう。

組合せは、4月28日（月）の抽選会終了後に高体連札幌支部剣道専門部HPに掲載予定。
- 8道大会出場権

男子27名・女子26名が北海道予選会に出場できる。

※なお、男女ともに2025年度北海道高等学校剣道選手権大会の個人優勝者・準優勝者は支部予選の結果に限らず出場できる。
- 9試合方法

(1) 男女、参加選手を4ブロックに分けトーナメント戦を行ない、各ブロックベスト4、16名を決定、決定後代表16名によるトーナメント戦を行い順位を決定する。また、各ブロックベスト8に残った16名により、男子11名、女子10名を決定するトーナメント戦を抽選番号に従って行う。

(2) 試合及び審判は、（財）全日本剣道連盟の「剣道試合及び審判規則、同細則」による。

(3) 試合時間は男・女とも4分3本勝負とする。勝敗の決しない場合は延長を行い、先に1本取ったものを勝ちとする。延長戦の試合時間は4分とし、延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「休息（深呼吸）」、「休憩（給水）」を繰り返す。

(4) 参加選手はマウスシールドか面マスクのどちらかを必ず着用すること。
- 10申し込み

(1) 申し込みは、高体連札幌支部剣道専門部HP（<https://sapporo-kendo.net/koutairen/>）から申込書式をダウンロードし、以下の①・②を令和7年4月21日（月）までに下記メールアドレスへ送信すること。当番校から申し込みを受け付けた旨のメールを返信します。申し込んだ後、返信メールが来ない場合はお手数ですが、当番校まで連絡して、確認して下さい。また、参加料の入金も忘れずに行ってください。入金が遅れた場合、各校で入金の上、札幌剣道連盟から受領し大会会場に持参して頂くことになります。
- ①「申し込み書ファイル(Excelデータ)」

②「申し込み書（PDF）※校長印が押印してあるもの」
- ※申し込み書原本の「郵送や当日の提出」は必要ありません。送られてきたPDFを原本としますので、「顧問のみなさんへ」のページの注意書きをよく読んで間違えないように、入力・作成して下さい。
- (2) メール送信先(申込先)

725401@hokkaido-c.ed.jp（北海道恵庭南高等学校 鹿内 恒介）

※4月21日（月）まで（期日厳守）

学校連絡先 TEL 0123-32-2392
- (3) 参加料は1名1,600円です。参加人数分を4月21日（月）までに払込取扱票で振込下さい。

【口座記号－口座番号】02760－7－45190(口座番号は右詰めで記入)

【加入者名】札幌剣道連盟

【通信欄】

令和7年度 第79回国民スポーツ大会剣道競技札幌支部予選会 参加料

【個人】 男子 名 円

女子 名 円 合計 円

おところ

おなまえ

連絡先電話番号
- 11参加申込書記入注意

(1) 選手申し込みの記入順は、申し込み書の様式に従って記入してください。
- 12参加上の諸注意

(1) 剣道用具確認書を大会当日の朝に受付へ提出すること。

(2) 申し込み後の選手の変更は認めない。但し、選手の変更は、学校長の承諾及び抽選前日（4月27日（日））までであれば、認めることもある。

(3) 参加選手は、前垂れに横15cm、縦25cm以内の黒または紺色の布地の上部に校名を横書きで、下部に姓を縦書きで記入されたものを着用すること。字体は、楷書で白色とする。同一学校内に同じ姓の選手が複数いる場合（同性で）は、該当選手全て名札に名の一字を記載すること。（チョーク等の記載ではなく、布製の記載とする。）

(4) 竹刀の長さは、117cm以下、先皮の長さは5cm以上、剣先の太さは男子26mm・女子25mm以上とする。ちくと

う部直径（竹刀先端部より8cmのちくとう対角最小直径）は男子21mm・女子20mm以上とする。また、竹刀は先端部をちくとうの最も細い部分とし、先端から物打に向かってちくとうが太くなるものとする。

（5）竹刀の重さは、男子480g以上，女子420g以上とする。

（6）面ヒモの長さは、40cm以内に揃えること。面ヒモは、物見の真後ろで結ぶこと。また、髪が目印にかからないようにまとめること。

（7）選手の服装は、男女とも紺（黒）または白色とする。

（8）紅白の目印は（長さ70cm・幅5cm）を人数分各校で用意すること。

（9）所属剣道連盟に令和7年度未登録の者は出場できない。